## 地盤通信

NPO 住宅地盤品質協会

VOL. 168 (2011/10/13)

東京事務局 〒113-0034 文京区湯島 4-6-12 湯島ハイタウン B-222

Tel: 03-3830-9823 Fax: 03-3830-9852



締切 10月21日(金)

## 液状化に関するアンケート

東日本大震災では、液状化による住宅の沈下被害が広範囲に渡って 発生し、今後の液状化調査や対策に注目が集まるところとなっており ます。

関東の一部自治体では、今後の液状化対策を検討する上で、現状の 調査法、対策工法、沈下修正工法を広く把握したいとのことで、住品 協に対し協力要請がありました。

会員各社におかれまして、以下について<u>独自の手法</u>をお持ちでした らぜひお知らせいただきたくお願いいたします。

対象は主に戸建住宅向けとします。

- 口液状化調査・判定法
- □液状化対策工法 (新築時または既存住宅)
- □沈下修正工法

※一般的な手法は今回アンケートの対象ではありません (例えばボーリングによる液状化判定、アンダーピニングの沈下修正工法など)

次ページに内容を記載し FAX をしてください。

※住品協のホームページから word ひな型がダウンロードできます

また、別途資料がある場合は別便で2部事務局宛てお送りください。

事務局では、アンケートが集まり次第自治体の担当部署に報告いたしますが、その後の取扱いにつきましてはお答えできませんので予めご了解ください。

締切 10月21日(金)

## 下記記載の上このまま FAX してください FAX 03-3830-9852

会員番号		記入者名	
会社名	※事業所会員の場合は会社名+事業所	名	
※該当の手法にチェックをしてください			
□液状化調査・判定法			
口液状化対策工法(新築時または既存住宅)			
□沈下修正工法			
調査法または工法名称			
●調査法または工法の概略説明(特徴、長所・短所など)			
※別途送付資料 □有り □無し			
※液状化判定法の場合は報告書サンプルもお送りください			